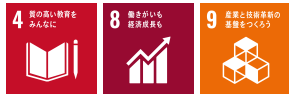


要請番号 (JL01824B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20~45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ウィチットラーピッタヤー中高校

3) 任地 (ウボンラーチャターニー県ワリンチャムラブ郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約4.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同県はバンコクから約630キロメートル、東はラオス、南はカンボジアに隣接するタイ最東部の県。配属先は、1956年設立、生徒数約850人、教師数50人ほどの郡の中心部にある公立の中高一貫校。外国語教育では、日本語、英語、中国語があり、日本語教育は1996年から開始。同校は同県に3つある教育省指定の日本語センター校の1つであり、日本語教育を実施する周辺の11校を支援し、学校間の連携を促進しつつ日本語教育の発展を牽引。国際交流基金の日本語パートナーズ1名派遣実績有。日本語教育隊員派遣実績1名。[学校のホームページはこちら](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、語学学習の重要性を認識しており、学校全体で日本語をはじめ外国語の学習環境改善・向上に取り組んでいる。日本語センター校として、管轄地域の日本語教育の発展を牽引する重要な役割を担っていることから、教師の一層の指導力向上や、授業内容の改善、日本語コンテストやキャンプ等の効果的な実施が求められている。タイ人教師との協働を通し、お互いに学び高め合いながら日本語教育の質の向上を目指すことを期待して、隊員派遣が望まれている。また、生徒の学習目的は様々であることから、生徒それぞれの興味・関心を高めるための多種多様な仕掛けを創意工夫し、生徒の学習意欲を高めることにより日本語能力向上につなげたいと考えている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 日本語の授業をタイ人教師と協働で行う。(協働の形はCPと調整、週18コマ程度)
- 日本(語)クラブの企画・実施を支援する。
- 日本語コンテストや日本語キャンプ等のセンター校としての取り組みについて企画・実施を支援する。
- 日本語能力試験対策において、指導・助言を行う。
- (可能な範囲で)他校の隊員や日本語教育関係者等と緩やかに連携し、情報交換やイベントの企画・実施等の協力をする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

日本語教材(『あきこと友だち』『こはるといっしょに』『みんなの日本語I』)、プロジェクター、PC、Wifi

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

日本語教師2名

(30代、男性、経験7年、N3、訪日研修1.5ヶ月/30代、女性、経験7年、N3)

活動対象者:

中高校生100名程度(必修授業)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：(大卒) 備考：大卒以上の同僚と協働するため

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(14～38℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

日本人ボランティア1名が在籍、週2～3回程現地教師の授業に入り発音練習等の日本語ネイティブスピーカーとしてのサポートを行っている。2学期制(5月～9月、11月～3月)。学校敷地内教員用住居に入居の想定。タイではキッチンや洗濯機がない住居が一般的。